

あなたと議会をむすぶ  
GIKAI. MAGAZINE

こんにちは  
議会で

かんだ

AUGUST 10 2002  
NO. 72

KANDA TOWN



夏本番

6月定例会

委員会報告 P3~4

一般質問4人登壇 P5~9

カメラ見て歩き P10~11

西

南

北

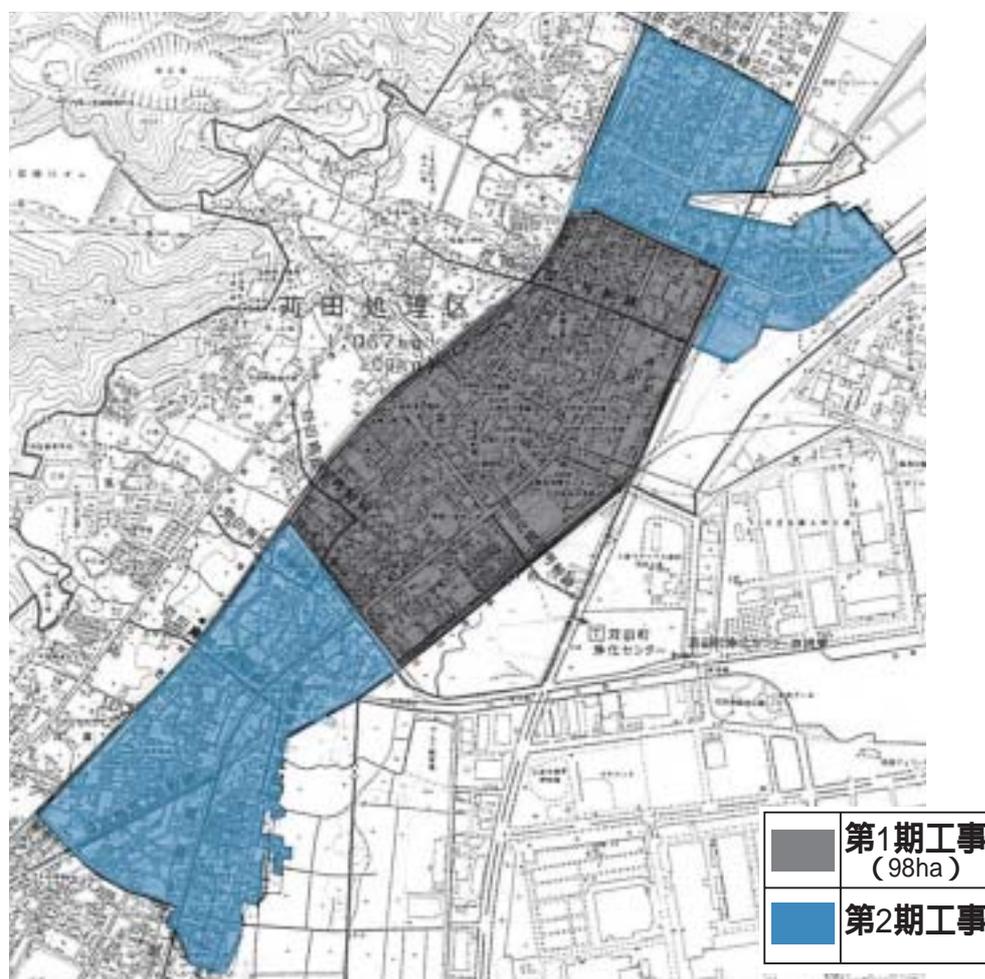
東

世界洞窟博覧会  
に参加して

# 公共下水道第2期工事スタート



通水式風景 (H14.5.17)



平成18年度工事完了を目指して  
第2期工事は111haを追加拡張

条例改正・補正予算など19件可決  
6月定例会は4日から17日まで会期14日間開催される

# 委員会報告

総務常任委員会

委員長 作本文男

産業建設常任委員会

委員長 武内幸次郎

## 付託案件

専決処分（条例） 一件  
 条例改正 一件  
 専決処分（補正予算） 一件  
 補正予算 一件  
 財産の処分 一件  
 慎重審議の結果、全議案を可決した。

## 専決処分 苅田町税条例の一部改正

本議案は、地方税法等の一部改正に伴い、固定資産課税台帳の閲覧制度並びに、固定資産課税台帳記載事項の証明制度の創設、またこれらに伴う手数料の徴収である。町民税については、個人町民税の非課税基準の引き上げ及び株式等譲渡益課税の見直し等である。

苅田町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

## 財産の処分について

本議案は、新北九州空港連絡道路築造に伴い、苅田町清掃事務所用地隣接の普通財産を福岡県に売却するものである。

専決処分  
 平成14年度苅田町住宅新築資金等特別会計補正予算（第一号）  
 平成14年度苅田町一般会計補正予算（第一号）所轄部分

## 付託案件

契約 一件  
 土地の確認 四件  
 町の区域の変更 四件  
 専決処分（補正） 一件  
 補正予算 一件  
 慎重審議の結果、全議案を可決した。

## 工事請負契約の 締結について

本議案は南部1号幹線管渠築造工事で工事箇所、尾倉一丁目から富久町二丁目地区555mを請負金額2億8千350万円で前田建設工業(株)九州支店と工事請負契約をするものである。

**Q** 公共工事の適正化に向けての法律で発注見通しの公表が明記されているが、公表以前に指名等がされたことについて法の主旨に反しているのではないか。

**A** 今後、このようなケースの場合には、追加議案での対応も含め法の主旨に沿った対応をする。

新たに生じた土地の確認について



鳥越町地先

## 町の区域の変更について

専決処分  
 平成13年度苅田町公共下水道事業特別会計補正予算（第五号）

平成14年度苅田町水道事業会計補正予算（第一号）

# 委員会報告

厚生文教常任委員会

委員長 坂本 東二郎

## 付託案件

条例改正 一件  
補正予算 三件

## 荇田町手数料条例の一部改正

本議案は、九州地方運輸局 荇田海運支局の廃止に伴い、船員法に基づく指定市町村事務を、荇田町で取り扱うための改正である。

Q 事務量はどの程度増えるのか。

A 一年間で1、900件、時間として一日当り、一時間程度である。

## 平成14年度荇田町一般会計補正予算(第一号)所轄部分

Q 勤労者体育センターの補修及び中庭の有効活用は、その都度検討していく。

平成14年度荇田町老人保健特別会計補正予算(第一号)

平成14年度荇田町霊園事業特別会計補正予算(第一号)



## 意見書案

「健保3割負担や高齢者窓口負担の大幅引き上げなどの中止を求める意見書」

「有事法制三法案に関する意見書」

否決

## お詫びと訂正

議会議報71号に掲載した左記の表(P16)の中で職員平均給与の数字に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

	荇 田	行 橋
人 口	35,000人	70,000人
予 算	105億円	245億円
税 収	63億円	67億円
職員平均給与	(誤) 910万円 (正) 688万円	(誤) 860万円 (正) 622万円
経常収支比率	91.1%	80.4%

端数切り捨て (資料出所:平成12年度地方財政状況調査より)

## 議会を傍聴しませんか



次の定例会は9月です。

一般質問は9月11日・12日・13日(3日間)の予定。

開催時間/10時~17時(予定)受付は庁舎6階まで。

問い合わせは議会事務局まで( 434 - 1981 )

# 一般質問

# Q & A



作本文 男議員

- 一、与原区画整理と水利組合について
- 二、公共工事の入札及び契約の適正化について



川上 公美子議員

- 一、住みよい環境づくりを
- 二、福祉問題について
- 三、教育問題について
- 四、土地開発公社の問題について



梶原 弘子議員

- 一、伊塚町長の政治姿勢について
- 二、住宅政策について
- 三、同和問題について



三原 茂議員

- 一、行財政改革の進捗状況について
- 二、東九州自動車道建設に伴う対応について

## Q 公共工事の適正化の法律はいつ施行されたのか

A 平成13年4月1日から実施されている

作本 文男議員

Q この法律のできた背景、そして法律の目的は何か。

A 公共工事は税金を使っている。公平・公正で透明性のあるものでなければならぬ。事前に情報を開示し、国民の信頼と建設業の健全な発展を図ることを目的としている。

Q 5月28日に人札の行われた「南部1号線」の工事について、その経過は。

A 指名委員会を5月9日、現場説明会を5月13日、人札を5月28日、公表は5月21日である。

Q この法律の目的は「公表しなければならぬ」ということを定めている。5月9日に指名し、公表は5月21日、明らかに法律に違反している。

A 国土交通省との協議が遅

れたため、公表が後になった事について申し訳なかった。

Q 法律では「公表してもよい」「しなくてもよい」とはなっていない「しなければならぬ」となっている。そんな答弁が通用すると思っているのか。

A 国土交通省との協議の遅れと本議会に間に合わせるため、人札手続をした。遺憾に思っている。

Q 町長の政治理念として誇れるまちづくりの為、清潔で透明性の高い事を基本姿勢として来たと言っているが、法律に違反して透明性が高いと言えるのか。過去の納税組合の違法・女性職員の使い込み、解放同盟の助成金等々に対する姿勢を見ても、町長に情報公開、

行政の透明性を誇る資格はない。なぜ3億円もの工事をそんなに急いで人札しなければならなかったのか。

A 今後こういうことのないようにやっていきたい。

Q 問題を指摘されると「不適切」であったと答弁されるが、違法と不適切とどう違うのか。

A 法の精神に従わなかったのは遺憾であった。今後は公表してから人札契約に持って行く。

Q 法律に違反してまで急がなければならなかった事について答弁せず全く納得できない。

A 年度中に工事を仕上げなければ予算が流れる場合もあり、その危険性があった。ぜひご理解いただきたい。まったく理解できない。

執行部の答弁は常に言訳けである。町民に対してではなく、自分達のミスをどう隠すかの答弁に終始している。国土交通省との協議に時間が必要な事は最初から分かり切っている。予算が流れる事も承知をしているはずである。問題を指摘され、真しな反省がないから同じ様な間違いを繰り返す。諸般の言訳の前に「法」を守るという事に重点が置かれてない。明らかに「違法」である。



着工が決まった南部1号線（下水道）

# Q 毒ガス弾を早く安全に処理させよ

## A 町外（防衛庁の施設内）での保管理処理を

川上公美子議員

Q 毒ガス弾の処理が終われば現状復帰するという合意書を漁業協同組合と交わすことはできないか。

A 仮置きの問題以前の問題として荻田町外の処理を陳情している。

Q 具体的な処理施設が決まらないと前に進まない。固定施設ではなく水上での施設などの提案はないのか。

A 町民の安全性を重点にしている。

### ベルトコンベアの老朽化対策を急げ

Q 昨年暮れに雨どいが落下した。現在、民家に一番接近している部分が補修されていない。

A 神田交差点は長畑松山線が通るため今改修してもベルトコンベアを再度改修しなければならぬ。しかし、現在当該企業と当事者間で話し合い6月中旬に補修するとの報告を受けている。

Q 町民の生命、財産を守る町の責任を果たすため、町の担当課が現場を見て、企業に指導すべきである。

A 今後、住民から要望があ

れば、関係者に伝え、お願いする。



補修が完了したベルトコンベア

### 障害者控除を拡大せよ

Q 市町村長が認めた65歳以上の要介護認定者は、障害者手帳がなくても、所得税の障害者控除や税の還付が受けられる。これは共産党と民主団体などの申し入れで国税庁が認めた。障害者控除の対象を拡大した元厚生省社会局長通知の趣旨に基づいて障害者控除のための認定書を荻田町でも発行すべきである。

A 本人からの申請があれば、身障者に該当するのか町が決定しなければならない。

### 子ども達の居場所をつくれ

Q 週休二日制になってテレビを見る時間がふえたという調査が出ている。常時子ども達が、そこにいけば誰かがいて、いつでも話し相手がいる。そういう場所が必要ではないか。

A 学校外の教育も重要なので地域で教育を受ける場所も当然考えていかなければならない。



楽しいひととき

Q 全日本教職員組合の委員長は子ども達一人ひとりが、人間らしく成長するために、ともに支え合う仲間と心も豊かに、交流できる空間・場所・時間の三つの間が必要とされている。

A ボランティア頼みでは、一部の人の負担にならないか。

Q 学校五日制になって父母や子どもが困っていることをどこで把握するのか。

A 学校でアンケートをとる。

### 今後の土地開発公社のあり方

Q 共産党荻田町議団は、5月22日理事長に今古賀団地の合併処理施設の管理を長年公社が行っていることは、定款に反するので改善するように申し入れた。公社設立当初の目的からしても公社そのものが必要なのか検討すべきである。

A 公社の見直しを行うべきと考えている。

## Q 住民を守る立場に立った町政だったか

A 就任以来常に町民の立場に立って取り組んだ

梶原 弘子議員

## 墓地、水道停止、汲み取り問題について

Q 緑ヶ丘墓地問題は時が過ぎれば解決すると考えているのか。「水は命の問題」水道料滞納者の停水処置をとっているが、飲料水などどうしているのか。汲み取り業者間の料金差が言われ続けているが対策は。

A 緑ヶ丘区民と業者との間に入り解決する気持は変わっていない。古くなった水道施設の土地を町が引き受け、数億円と言う負担を区民に掛らないようにした。水道料金の収納率は九・四%と向上した。くみ取り料金のモニター制度は町はとれない。良い方法を検討したい。

## 若久保育所民営化について

Q 条例変更なしに民営化補助金として五五〇万円の子算補助が出されているが、契約など結んだのか、移行期間中の保育士給与をこのような形で支払ってよいのか。町長の方針決定でと言っているが議会無視ではないか。

A 内定したと言う文書は送ったが契約していない。覚書を交わした。協定に基づく支出で条例廃止はそのあとにやる。  
Q 引き受ける民間業者が保育園児の遠足先に自衛隊を選び飛行機のコックピットに乗せたら喜んだ云々の話を説明会の時にしたが問題がある。保護者と町の契約で保育をしている子ども

の事を良く考えるよう、指導すべき、この経営者を選んだ理由はなにか。  
A 選考委員会で、保育理念、保育方法、能力を総合的にみて選んだ。

## 町営住宅の入居対策は

Q 町営住宅の総戸数六八八戸申し込み者三八戸に対して二戸しか入居できていない。絶対数が足りないのではないか。民間住宅を借り上げるとか、同和住宅を部落解放同盟の認定者だけでなく、町民だったら入居できる方法をとってほしい。又町営住宅の改造を認めて高齢者や身体の不自由な人が住みやすいようにできないか、介護保険を使った改造も認めるように、バリアフリーの住宅を新しく作る

より早く安くできるのではないか。住宅が足りないことから議員などの「コネ」での不正入居は許すな。

A 民間住宅の借り上げは条件が厳しく無理、今後調査する。

## 経常収支比率が高い問題

Q 選挙戦で経常収支比率の数字が問題になっていたが、町財政がどの様に使われるのか注目すべき、消防署や下水処理場、浄水場、保育所、ゴミ処理場、学校給食センターなど町民生活に密着した使い方だと思う。人件費が掛りすぎと言うなら役場職員の能力を引き出す努力をし、保育所民営化など弱者切り捨てをしないでほしい。



町 営 住 宅

## Q 他自治体と同様に賃金カットを行う考えは

### A 現在の経済情勢に鑑み検討したい

### 三原 茂議員

#### 今後の課題について

Q 苅田町では職員数の見直しに取りくんでいるが各部署毎に削減の余地がないか、必要職員数を再度見直すべきではないか。

A 行政診断を受けるのでその結果を見て考える。

Q 55歳到達後の昇給停止についての検討結果はどうだったのか。

A 現在協議中であるが、結論は出ていない。

Q 北九州市においては、人件費を削減するため職員給与の一律3%から4%の給料カットを実施しているが苅田町においても職員給料の見直しも検討するべきではないか。

A さらなる行財政改革を行うべきだと思われ今後検討していきたい。

Q 固定資産税の税率見直しについてどのように検討されたのか。

A 税の引き上げについて今が適当かどうか情勢を見ながら検討していきたい。

Q 税率は現行1・4だが仮に0・1税率を上げたら年間いくらの増収になるのか。

A 平成12年度で約3億2,000万円になる。

Q 固定資産税の見直しで増収となった財源で与原区面整理事業等たなごらしになつてい事業に着手したらどうか。

A いろんな工夫をしながら財源を求めて住民サービスに有効に使っていきたい。

Q 町道457号路線についてこの町道をなぜあの地域につくつたのか。

A あの区画は住宅用地として最適とされてい。開発誘導型という意味と雨窪地区の振興という面から現在取り組んでい。

Q 雨窪地区において集会所を建て替えるという計画があるが町がどのようにかわつていくのか。

A 土地は町が借り上げそれを区に貸すこととしてい。建物については町の補助と道路公団、県も協力してくれることになってい。

Q 集会所の設置については条例により補助額が決まっているが雨窪区については規定にあてはまらないと思ふがどのように対処するか。

A 条例を変える必要があれば変えていきたい。

Q 過去に同じような事例があるのか。

A 集会所を建てる目的で買ったという事例はないと思ふ。

Q 町民の大事な税金を特例として支払うことなので真剣に取り組むべきである。

A 自身が責任を持って判断し町政の執行に当たっていきいたい。



開発が予定される町道457号線

# くろ 歩さ



三陟市（韓国）世界洞窟博覧会レセプション



世界23ヶ国から友が……

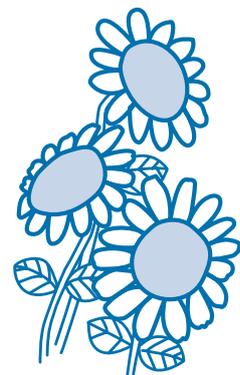


世界洞窟博覧会テープカット

## 友好都市 三陟訪問



一般参加のみなさん





カ  
見  
て

H 14 . 荻田港海の記念日



港まつりで賑わう荻田漁協

世界洞窟博覧会  
に参加して  
(韓国三陟市)



増 田 登 志 雄  
(与 原)

ハンゲル文字のジャングルを抜け、雨模様緑の映える山路が30分ほど続くと、東洋最大と称せられる石灰岩の洞窟「幻仙窟」のゲートがある。記念撮影を終えて内に入ると、目の前が急に暗くなり、ここから先は、標高820mの地点にあつて、太陽の光が全く届かぬ世界が展開する。見えるのは要所、要所に設けられたスポットライトと探訪者のためのアルミ板の歩道のみで、これを頼りに私たちは幻想空間、神域の虜になる。神の衣は限りなく広く、両裾は測りかねるほど遠い。鍾乳洞が彩々の像を現わし、薄肌色の石灰岩が息づいて創造の喜びを伝えてくれる。とりわけ、「玉座台」と名づけら

れるドーム型の石筍は、さながらクリーム作りをしているようで、乳液が漂いながら生成されているさまが、手に取るように観察できて思わず息を呑む。

千仏、秋芳洞等国内でみてきた洞窟とは桁違いで、このたびの旅行企画に贅辞を贈りたい。

下界？では当日テープカットを終えた三陟世界洞窟博覧会が開催されていた。

慶州から東海市へと高速道路が急ピッチで建設されている。蔚山から日帰りで探索できる日もそう遠くない。

第2次、第3次のツアーが企画され、私たちが味わった夢の世界を堪能して欲しい。



人 義 岡  
(京 町)

訪問目的地三陟市は、モダンな高層マンションが目立ち近代都市の様相です。

今回の目的行事は三陟市(8万人)で開催される洞窟博覧会の見学です。日本の仙台

市と同じ緯度ですが湿度が低くさわやかな気候にもかかわらず、洞窟入り口まで1時間も歩きグロッキーとなりましたが、洞窟のすばらしさに感動しました。

次に訪れたのは慶州市にある、石窟庵(国宝)です。

慶州市(28万人)は、千年の昔100万人の人口を誇る都であったようです。今は、天井の無い自然博物館とも言われるくらい遺跡や仏教芸術品が多くある町です。標高450メートルの森林の中にある石窟庵は、貧しい農家の子供が両親のために建てたものとも言われ、建てられてから1000年以上経過した、1909年に日本人の郵便配達の人によって発見され、古代仏教芸術品が世に知られるようになったのです。

次に石窟庵の近くにある、仏国守(国宝)には国宝と国家指定の宝物が、7種類もあり大部分が創建当時のもので華やかな、新羅文化の真髄を直に見ることが出来ます。

この仏国寺は韓国の人は、必ず1度は訪れる所だといわれていますが、その素晴らしさは口ではうまく表現できません。

まだまだ未知の部分の多い洞窟や国宝と国宝級の遺跡・仏教芸術品を見ただけでも価値あるものでした、是非見学をお勧めいたします。

あ と が き

▼梅雨明け宣言と同時に連日うだるような猛暑続き、読者の皆様お元気ですか暑中お見舞い申し上げます。

今回の議会広報72号は日韓両国共催で行われたワールドカップと同時平行で行われた平成14年6月議会の審議内容と一般質問を中心に編集しました。

▼6月30日には、町長選挙が行われ、現職伊塚氏の2期目当選が決定し、これからの4年間の町政を引き続き担当することになった。数多くの難題を抱えての町政運営はこれからが正念場、素晴らしい荻田町づくりへ手腕発揮を期待したい。

▼7月韓国三陟市の世界洞窟博覧会開催に伴い、友好都市である荻田から、一般町民12名のツアー参加があり、上段の東西南北に参加者2名の感

想文の投稿を頂いた。議員有志9名も別ルートで参加し、韓国の仁川空港からバスで半島を横断、三陟市へ、さらに縦断し釜山市へと韓国の現状を視察することができた。

▼近くて遠い国韓国が偽らざる実感であるが、ワールドカップ共催、三陟市への今回の訪問等を通じてぐっとその距離感が近づいた感じが強い。

▼今回韓国訪問の感想は、①道路等のインフラがよく整備され大変清潔、②各市に高層マンションの建設ブームが見られ経済発展の最中、③東北海岸沿いに延々と有刺鉄線が張りめぐらされ、北部からの不法侵入に備え臨戦体制が取られている。平和な空気味の日本の有り難さを再認識。カムサハムニダ。(T・N)

議会広報特別委員会

- 委員長 珠久 六夫
- 副委員長 光永 信雄
- 委員 長井 孝篤
- 川上 公美子
- 武内 幸次郎
- 富安 正直